

第 14 回
宇宙法シンポジウム

持続可能な
宇宙活動に求められる
リスク管理と法政策

参加登録受付中!



場所：オンライン
日時：2023年2月9日(木)
13:00~16:30

参加費：無料

主催：慶應義塾大学宇宙法研究センター

協力：国立研究開発法人宇宙航空研究開発機構（JAXA）
ウェブサイト：<https://space-law.keio.ac.jp/symposium.html>

●開会の辞 堤林 剣 慶應義塾大学法学研究科委員長
法学部教授 宇宙法研究センター所長

●第一部 共同研究成果の発表

・2022年度研究テーマの概要紹介

青木 節子 慶應義塾大学大学院法務研究科教授
宇宙法研究センター副所長

・「宇宙法規範」研究会

菊地 耕一 宇宙法研究センター研究員

・「先端的な宇宙活動に関する法的課題」研究会

石井 由梨佳 防衛大学校人文社会科学群国際関係学科准教授

・「APRSAF宇宙法制イニシアティブ」分科会

栗山 育子 宇宙法研究センター研究員

●講演 「国際宇宙ルール形成と人材育成」

登壇者：Kai-Uwe Schrogl

国際宇宙法学会会長
欧州宇宙機関特別政策顧問

佐藤 雅彦

国際宇宙法学会理事
学習院大学法学部客員教授

●第二部 パネルディスカッション

テーマ：Risk Management and
Continuing Supervision in Orbit

登壇者：Charity Weeden Vice President, Global Space Policy and
Government Relations, Astroscale

Niklas Reinke Director, DLR Tokyo Office

Julien Mariez Space counselor and CNES representative,
Embassy of France in Japan

Kai-Uwe Schrogl President of IISL
Special Advisor for Political Affairs, ESA

北澤 幸人 日本大学理工学部理工学研究所上席研究員

モデレーター：菊地 耕一 JAXA総務部法務・コンプライアンス課参事

※第二部及び一部講演については英語で進行し、
同時通訳を行いませんので予めご了承ください。